

【むつ市】^{ぼうさいしょくいく}防災食育センター 落成式 ～東北防衛局～

令和7年3月17日、青森県むつ市において建設が進められていた防災食育センター（延べ床面積 約2,600㎡）が完成し、落成式が行われました。式典には、事業主であるむつ市の山本知也市長をはじめ、東北防衛局の池松英浩局長など、関係者約60人が出席し、新たな施設の完成を祝いました。

本施設は、平時の学校給食、災害時の応急給食の調理・配送等の拠点としての機能を持ち、むつ市が、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づくまちづくり支援事業として、令和4年度～令和6年度に、事業費約30億円のうち、補助金約23億円を活用し、整備しました。

山本市長は、式典で、「本施設は、平時には学校給食の調理・配送のほか、市民の防災教育や食育に関する学習の場として活用されると共に、食料備蓄機能を備え、災害時には避難場所などへの応急給食の調理・配送、災害支援活動の拠点となる『防災』と『食育』のハイブリッド機能を有する施設となりました。本施設が、予測できない災害への備えと生きる力を育み、快適で持続可能な暮らしを実現する場所となることを心から願っています。」と挨拶しました。

完成した施設の全景



完成した施設内の調理器具



施設の完成を祝いテープカット

